

(別記様式3)

伊香保森林公園・憩の森の管理における指定管理者制度活用の実施方針

令和8年6月

1 基本的事項

(1) 施設の概要(伊香保森林公園)

所在地	渋川市伊香保町伊香保地内
設置年月日	昭和54年5月18日
敷地面積	244ha
主な施設・建物	管理棟(木造平屋建 73.70 m ²) 見晴休憩舎(軽量鉄骨造 38.27 m ²) ※うち公衆便所 7.30 m ² 公衆便所(木造 23.8 m ²) 公衆便所(コンクリートブロック 11.95 m ²) 公衆便所(コンクリートブロック 11.96 m ²) 四阿4棟 遊歩道 昭和天皇御製碑

施設の概要(憩の森)

所在地	渋川市伊香保町伊香保地内
設置年月日	昭和55年4月1日
敷地面積	36.547ha
主な施設・建物	森林学習展示館(木造平屋建 613.70 m ²) 研修館(鉄骨コンクリート2階建 921.41 m ²) 倉庫(木造 9.9 m ²) ブロー室(5.5 m ²)

(2) 施設の設置目的

森林が持つ優れた自然環境を保全し、森林空間の利用を通じて県民の保健、休養及び学びに資するため。

(3) 指定管理者制度活用の目的

民間等が持つ創造的で柔軟な発想や豊富な知見を活用することにより、管理運営経費の節減を図りながら、伊香保温泉や榛名湖等の観光地に近接する恵まれた立地環境を活かし、施設を活性化させ県民サービスを向上させる。

(4) 指定の期間(予定)

5年間(令和9年4月～令和14年3月)

(5) 利用料金制採用の有無

利用料金制を採用しない。

理由：大会議室、小会議室及び講義室が有料公園施設であるが、収入は僅かであるため。
※使用料実績 令和5年度5,340円、令和6年度6,230円

(6) 指定管理者に支払う施設管理費用の上限額（予定）

5年間の総額 148,150千円

令和9年度	29,630千円
令和10年度	29,630千円
令和11年度	29,630千円
令和12年度	29,630千円
令和13年度	29,630千円

(7) 施設の管理運営方針

- ア 設置目的を達成するために施設の効率的かつ効果的な管理を行い、利用者の利便性の向上や管理経費の節減を図る。
- イ 県民の保健、休養、自然体験及び森林環境教育に資する活動を促進するための事業を最小の経費で最大の効果が出るように実施する。
- ウ 利用者の意見を管理運営に反映させ、利便性の向上や事業内容の充実などの県民サービスの向上を図る。
- エ 森林ボランティア情報の収集とPR及び指導や資機材の貸出などの一体的なサポート体制の充実を図る。
- オ 地域の観光振興や活性化に寄与する。
- カ 施設の設置目的及び地域活性化に寄与するため、積極的に自主事業に取り組む。
- キ 個人情報保護法等に基づく適切な情報管理を行う。
- ク 地域住民の意見・要望にも配慮した運営に努める。

(8) 指定管理者が行う業務の範囲（業務内容、要求水準、成果目標等）

ア 業務内容

- (ア) 森林公園の施設等の使用の承認及び使用料徴収等に関する業務
- (イ) 森林公園の施設等の使用の承認の取消し等に関する業務
- (ウ) 森林公園の開館時間及び休館日の変更等に関する業務
- (エ) 森林公園内における樹木、施設及び附属施設の維持管理に関する業務
- (オ) 森林公園のホームページ運営及び広報に関する業務
- (カ) 群馬県立森林公園憩の森を活用した森林環境教育に関する業務
 - a 森林学習展示館の展示・管理及び自然工作体験サービスの提供
 - b 自然講座の開催 年4回
 - c 森林観察会の開催 年9回
- (キ) 森林ボランティア支援センターの運営
 - a 森林ボランティア体験会の開催 年3回

- b 森林ボランティア安全講習会の開催 年4回
 - c 冊子「森林ボランティア通信」の発行 年1回
 - d 森林整備作業器具の貸出及び器具メンテナンス・更新
 - e 森林ボランティア支援センターのHP運営
 - f 森林ボランティア情報の収集とPR
 - g その他、森林ボランティア活動支援に資する活動支援
- (ク) 上記のほか、森林公園管理に必要な業務

イ 要求水準

募集要項において、個々の事業区分ごとに具体的な要求基準を定める。

ウ 成果目標

施設利用者数 伊香保森林公園 88,000人(令和13年度)

憩の森 10,000人(令和13年度)

2 募集及び候補者選定等に関する事項

(1) 募集の方法

公募とする。

(2) 審査の方法及び選定基準等

ア 審査の方法

候補者選定における透明性・公平性を高めるため、県職員以外の民間委員で構成する選定委員会を設置し、応募者から提出された事業計画書等について、募集要項において定める選定基準に基づいて総合的な審査を行う。

イ 選定委員会の構成

財務会計及び労務管理等に関する有識者、森林分野に関する有識者、施設利用代表者、その他の有識者から5名程度を選任する予定である。

ウ 選定基準

(ア) 指定管理者の指定を受けようとする団体が、事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有すること。

(イ) 事業計画の内容が、県民の平等な利用を確保できるものであること。

(ウ) 事業計画の内容が、施設の管理運営に係る経費の縮減を図るものであること。

(エ) 事業計画の内容が、当該施設の設置の目的を効果的かつ効率的に達成できるものであること。

(オ) 事業計画の内容が、利用者要望への対応、地域貢献、防災対策・緊急時の対応等、その他必要と認める基準を満たすものであること。

※選定基準ごとの詳細な審査項目、審査内容及び配点については、募集要項において定める。

エ 審査経過の公開

応募者及び提出された事業計画の概要、選定委員会の審査概要及び審査結果は、応

募者の利益及び選定の公正性を損なわない範囲で、逐次公開する。

3 今後の日程（予定）に関する事項

実施方針の県議会への報告	令和8年 6月
選定委員会の設置	6月
募集期間	7月～8月
審査の実施	9月～10月
候補者の選定（候補者としての適否の判定）	11月
指定及び債務負担行為に係る議案上程 （審査経過の県議会への報告）	11月～12月
指定、協定の締結、引継	令和9年 1月～3月
指定管理期間開始	4月

4 （参考）現在の管理状況

(1) 施設の管理者

グリーンクラフトマン株式会社

(2) 施設管理経費の実績（指定管理業務相当部分）

令和6年度実績

単位：千円

収入		支出	
	28,400		27,977
収入合計	28,400	支出合計	27,977

(3) 施設利用の実績

令和6年度実績

施設利用者数	83,350人
うち伊香保森林公園	77,445人
うち憩の森	5,905人